

ミニ★まつど～子どもがつくる子どものまち～

1. ミニ★まつど 開催経緯



社会のルールやまちの仕組みを考える体験を通して、こどもたちの自己肯定感や自己有用感を高めるとともに、まちづくりへの興味関心や社会の一員としての気づきを得る機会の提供として、松戸市における「こどものまち」を企画。

2. 内容

□ 小中学生・高校生大学生が半年かけて企画

- ・市役所、学校、銀行、JOBセンター
 - ・警察、放送局、選挙管理委員会
 - ・コンビニ、ハンドメイドショップ、宝石探し、ゲームセンター
 - ・サイコロゲーム屋さん（当日参加のこどもの企業1件）

- こどもたちが まちを設計・運営
 - 「仕事」や「社会の仕組み」を体験

3. 概要

日時 : 令和7年11月9日(日) 11時~15時
場所 : 流通経済大学 新松戸キャンパス 1号館2F学生ラウンジ
参加者 : 141人 (うち当日参加者92人)
対象 : 小学生~中学生 (ひとりでおかねのけいさんができる方)
その他 : 流通経済大学アートイベント「であう広場」も同時開催

初開催

4. 求める成果

当日参加者：)

- まちづくり・意見形成・意見表明・意見反映への興味関心の向上
 - 異年齢との交流・協力により自身の将来像を考えるきっかけの提供
（運営メンバー）
 - 主体的に社会のしくみを考える機会・体験の創出
 - こども・若者の意見形成/意見表明/意見反映機会の提供
 - 家庭・学校以外で異年齢と将来の「まち」を考える機会の創出
 - まちに愛着をもつ、こども・若者の増加及び循環のきっかけ



当日の様子



開催案内チラシ